

令和5年度 祖父江小学校学校運営協議会 第2回会議【報告】

令和5年10月26日(木) 9:30～11:30 校長室
(出席者10名、欠席者2名)

※ 会長の橋本弘之様のご逝去されたため、片山忠二様が新会長として選任された。

1 会長あいさつ

- ・ 突然の会長の就任で心の準備もできていないが、子どもたちが元気に小学校生活がおくれるように尽力したい。

2 授業参観 (9:40～10:10)

- ・ デジタル黒板などのICT機器がもっと充実するとよい。
- ・ 修学旅行の行き先を子どもたちが決められるのは、小規模校のよさである。
- ・ 実際に、「見て、操作して、考えて」というように誰もが興味をもって取り組める活動を多くするとよい。

3 前期の取組の報告

(1) 1学期学校評価の結果について

- ・ 児童のアンケートは記名式にすることで、一人一人の状況を把握し個別に対応できる。
- ・ 設問に具体性をもたせると、正確なデータが得やすいのではないかと参考にしていきたい。

(2) 教育活動について

- ・ これまでの学習を生かして修学旅行のお小遣いの値上げ交渉を行うなど、教育活動が子どもたちの生活に結びついていて素晴らしい。買い物等の経験が少ない子どもも多いので、事前にお小遣いの使い方を学校と家庭で指導するとよい。
- ・ Q-Uアンケートは、単学級であるので、昨年度と本年度の比較をするとよい。

(3) 教育環境について

- ・ 校庭のライン等の目印のためのクギは、金属製でなくプラスチック製にするとよい。
 - ・ 学校運営協議会のメンバーもtetoruで学校からの様々な連絡が受信できるとよい。
- 後日、案内を持参する。

4 協議事項

(1) 「安全を守る活動」について

- ・ 登下校の見守り活動は、15年間続いている。月2回という無理のない活動が継続の理由と考えられる。ただ、参加者の高齢化が進んでいるので、人数を増やしていきたい。

(2) 「豊かな心を育む活動」について

- ・ 「親子ふれあい活動」など子どもたちが親子で楽しめる活動を継続するために、組織や流れをきちんと構築していくことが大切。
 - ・ 保護者が多数参加することで、保護者同士の交流が広がるのでよい。
 - ・ 資源回収でペットボトルを集めるのはどうか。
- 残念ながら助成金の対象外であるが、資源を守る実践的な活動として検討していきたい。

(3) その他の活動について

- ・ 学習活動の補助として、地域の力を借りる段階にきている。校外での学習ボランティアなどの依頼もよい。
- ・ 今年度は、職員作業も含め、3回程度環境整備作業に協力いただいている。今後も、体育振興会やまちづくり推進協議会などに、定期的に声かけをして作業を実施するとよい。
- ・ 今後は、コーディネーターを中心に、地域の力を学校の活動にどのように生かしていくのか考えていくとよい。
- ・ 「子どものために何かしたい」「子どもがいるから一緒に活動しよう」というように、学校や子どもが、地域の人たちをつないでいるといえる。意識して活動していきたい。

5 校長あいさつ

- ・ 本校は、市内でも地域学校協働活動がとても充実していて、子どもたちの楽しい活動の場となっている。子どもたちには、地域の方への感謝の気持ちをもつよう指導している。
- ・ 子ども・学校を通して、地域や人のつながりが広がる。地域に支えられていることを教員・子どもたちに伝えていくことで、この地域への愛着をもつ。将来、地域のために貢献したいと思う児童を育てたい。

6 次年度の改善に向けて

- 学習活動において、すべての子が楽しく学ぶための工夫や手だてを考え、授業改善したい。
- それぞれの組織と学校がどのように協働・連携していくのか、現在、活動しているものについては、流れなどを整理しておきたい。
- コーディネーターを中心に、地域の力を学校の活動にどのように生かしていくのか、積極的な取り組みをしてきたい。
- 地域・保護者と連携した取組は、きちんと整理して、次年度の年間計画に位置づけ、保護者や地域に積極的な参加を促していく。

7 今後の予定

- ・ 第3回 令和6年2月29日（木）…令和6年度の学校経営方針『学校要覧』の検討